

スマイル タウン

2019
3・4
月 第302号

ひの社会教育センター は、市民のみなさんの“やりたい”を実現し、「豊かなくらし」を応援する施設として、1969年に日野市と財社会教育協会が協定書に基づいて設置しました。
今月もセンターで生まれるたくさんの学びの様子をお届けします。



- 特集 新館移転お知らせ
- イベント報告 「和太鼓サークル鼓っ子連」演奏会
- 思い出のアルバム 「あんな部屋・こんな設備」
- センターからのご案内

ひの社会教育センターは

新館へ

特集！！

新館に移転し、4月8日（月）より
新館での事業をスタートします。

移転します

完成した新館「市民の館」に潜入！新館の設計コンセプトは、「未来への流れ」

ひの社会教育センターは「みんなが楽しく過ごせる場所」として、誰しもが共通してかかわる「自然」をテーマに作られました。

各フロアーはそれぞれ「春・夏・秋」を表現した壁面になっており、季節をつなぐ階段は多摩平に育つ大きな木をイメージしています。

『二つの川に挟まれた日野の地形、川と川のほほ真ん中に位置する丘陵である多摩平。西から東へと動く清流の流れを、新しいひの社会教育センターにも導き、そしてその流れは人々をいざない、未来へと育みます。そこにはふり注ぐ暖かい日の光があり、さわやかな風が通り抜けます。木々を育み潤いのあるみどりをもたらします。』（新館建設基本構想より）

こんな思いのもと完成した新館を、これからみなさんと共に育てていきたいですね。



POINT 1

エントランスをすすむと、点字ブロックがあり、受付へとつながります。明るいロビーをとおる、その先には、待望のエレベーターが。



広々とした多目的トイレは、車いすでの利用はもちろん、おむつ替えの台も設置。



POINT 2 フロアーの壁色の変化

1階のロビーは、オレンジの壁と天井のもようので温かく皆様をお迎えします。



大きな木をイメージした、みどりの階段。おどりの場の掲示板には、見やすいよう照明も。



301+302 間仕切りをとると、館内で一番大きな部屋になります。

POINT 4 「光の井戸」



人々が行きかう廊下に埋め込まれたガラス。(2階、3階の廊下)
天井から降りそそぐ光が、1階まであたたかく照らします。

POINT 3 「育まれる木」



はぐくまれる未来を象徴する緑化設備(北側面)。時の流れとともに育つきれいな花をお楽しみに。

POINT 5 「天井の・・・」



館内にはとこるところどこところステキな和紙の装飾がされています。
さて、これはどこにあるのでしょうか？
答えはぜひ新館に足を運んでじっくり探してみてくださいね！

移転先

〒191-0062 日野市多摩平3-1-13
TEL 042-582-3136
FAX 042-581-0647
(TEL・FAX 番号は、変更ありません)

移転日

2019年4月8日(月)より
(3月29日(金)まで、現センターにて事業を行います)



新館見学会

3月8日(金)・9日(土)
両日とも①12:00～
②15:00～

現センターより、少しずつ荷物を運び始めていますが、新館での事業がスタートする前に、見学ができる最後のチャンスです。
また、現センターも最後に見ておきたいな...という方もぜひお声掛けください。
事前にお問い合わせのうえ、ご参加ください。
ご参加をお待ちしています。

▼当日の会の様子。



和太鼓演奏会が開催されました
 新年、1月13日(日)に、『和太鼓サークル鼓っ子連』の皆さんによる、「さよなら10研 ありがとう センター新館応援 和太鼓演奏会」が行われました。
 和太鼓サークル鼓っ子連は、1990年当時、当センターで大鼓教室に参加したメンバーの中から、練習を重ねたいという想いのあ
 る方々がたちあげたもので、約30年続けてこられました。
 これまで、震災被災地でおこなってきたチャリティー公演や、さまざまな地域や施設等へ出向いての演奏など、多くの活動を重ねてきました。
 開始当初より、センターの「10研」こと、第10研修室を練習の拠点とし、これまで多くの方々と「つどって つむいで」きた、という大切な場所に感謝を込め…と題してくださった、このイベント。この会は、センターへの新館応援チャリティー公演としてくださり、『はじまりは10研から、気がつけば30年!? 4月からは気持ちも新たにツリーホールで練習を続けていくつもりです。これからもよろしくお願ひします。』と代表の渡部さんより、お話しいただきました。



▲学童保育所として使用されていた
10研・11研

センター今昔こぼなし
 鼓っ子連さんに大事にご利用いただいた「10研」、その昔、センターを挟む2つの小学校の児童数が増え、その受け入れ場所、学童保育所として使用されていた時代がありました。
 その他にも、館内には喫茶室や図書館も！

▼3階に作られた体育室では、たくさんのおもちゃの心と体を育てました。



◀引っ越しにむけ、館内を片付け中、年代物に遭遇することもしばしば。『北海道自然学園30周年』を記念して作られたもの。

▶10、11研の特徴ある窓枠。開館当初は斬新なデザインだったことでしょう。ドラマの撮影にも使用され、テレビに映ったときは感動！



◀地下のボイラー室より。古すぎて、部品が調達できない代物なんだとか。



▶地下の厨房から、1階の喫茶室へ、お料理を運ぶエレベーター。実はまだ動く！



思い出のアルバム
 「あんな部屋・こんな設備」



賛助会へのご協力 ありがとうございます

★年会費(順不同・敬称略 12/1~1/31)

- ①個人会員 1口 1,000
 鍛代年子 3口 鳥居由幸 5口 田中茂登子 10口
 池上洋通 20口
- ②団体会員 1口 5,000円
 いにしえ体操会 1口 モッキングバード 1口

※日野社会教育センターへの支援と事業の普及、開かれた運営と経営の安定をはかるため皆様のご加入をお願いします。

新館建設寄付者ご芳名 12/1~1/31 ご寄付いただいた方

※都合によりお載せしていない方もおられます。
 伊藤昭夫 丹野厚子 高橋紘 鳥居由幸 柿田雅子
 高山隼子・和一 多摩平卓球サークル 鈴木聡子
 和太鼓サークル鼓っ子連 馬場弘融 山下久美子
 (順不同・敬称略)



おかげさまで
 2,300万円を
 超えました。
 ありがとう
 ございます!

**現在の募金総額 1/31 現在
 372名+募金箱
 ¥23,266,084-**